

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 財務課
 担当名: 財産管理担当、施設整備担当
 内線: 6646 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B12	社会教育施設建物いきいき回復事業費			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	教育関係庁舎建物等維持管理費		
事業期間	平成18年度～	根拠法令	なし			針路	06	人生100年を見据えたシニア活躍の推進	SDGsゴール 4, 11	
						分野施策	0602	生涯にわたる学びの推進	SDGsターゲット 4-a, 11-7	
1 事業概要 社会教育施設のバリアフリー化、ユニバーサルデザイン化の推進を図るとともに、屋上防水、設備改修を実施し、誰でもいきいきと快適に利用できるように施設を充実させる。 ア 社会教育施設建物いきいき回復事業 △24,487千円 委託料が見込を下回ったこと等による減				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 社会教育施設建物いきいき回復事業 472,115千円 イ 改修設計 28,000千円 ロ 改修工事 444,115千円 (2) 事業計画 ア バリアフリー化・ユニバーサルデザイン化 段差解消、エレベーター、車椅子駐車場、点字ブロック、廊下・階段手摺等の設置 イ 屋上防水、設備機器の改修 ウ 令和4年度 イ 設計 総合教育センター ロ 工事 小川げんきプラザ (3) 事業効果 より多くの人々の利用が可能になる、設備の長寿命化と維持修繕費の低減 ア 令和2年度：改修設計 1施設 イ 令和元年度：改修設計 2施設 (4) 補正予算の概要 ア 社会教育施設建物いきいき回復事業：委託料が見込を下回ったこと等による減						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 公共施設等適正管理推進事業債（長寿命化事業）（397,000千円）の元利償還金の30%が後年度基準財政需要額に算入される。										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		県 債								
決定額	△24,487	△21,000						△3,487	447,628	
現計額	472,115	463,000						9,115		

事業内訳書

事業名	社会教育施設建物いきいき回復事業費		
単位事業名	社会教育施設建物いきいき回復事業	予算額	△ 24,487千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△8	—	節約等による普通旅費の減
需用費	△60	—	節約等による消耗品費、燃料費、印刷製本費の減
役務費	△2,736	—	節約等による通信運搬費の減
委託料	△21,683	—	見込みを下回ったことによる設計費の減
合計	△24,487	—	